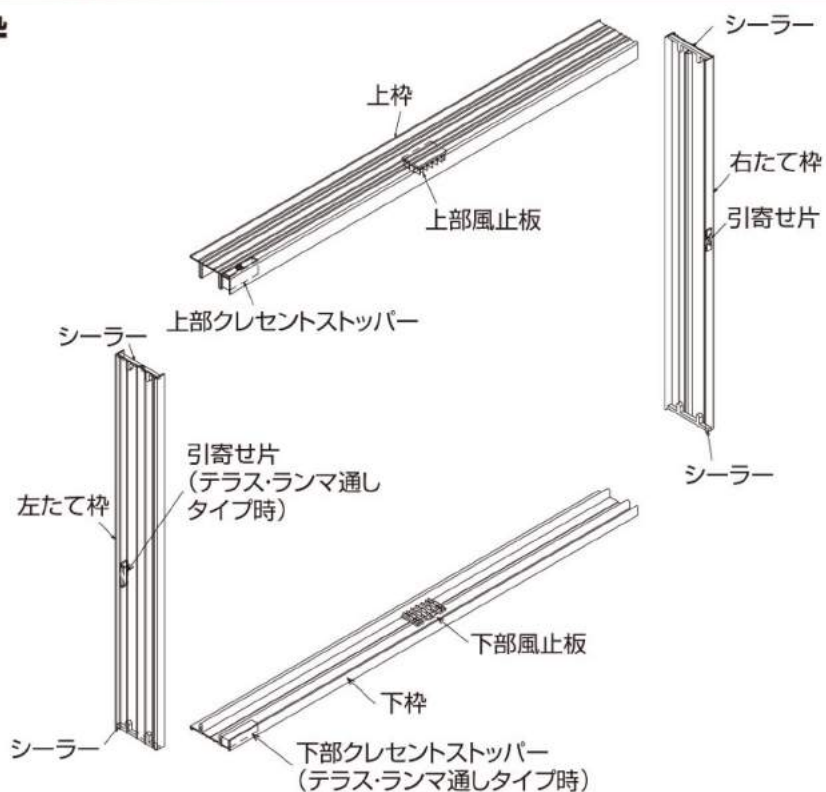


商品構成図

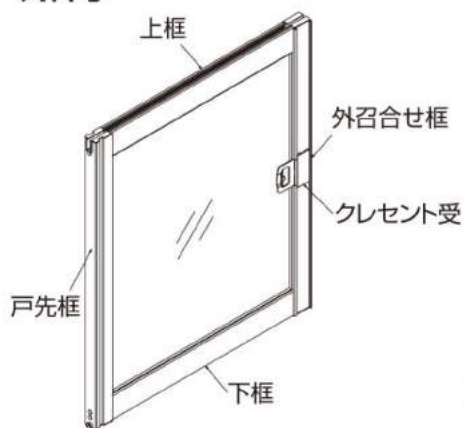
■ 枠



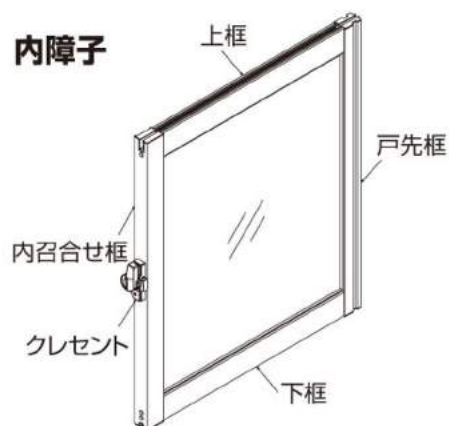
図は2枚建 正勝手の場合を示しています。

■ 障子<窓タイプ>

外障子

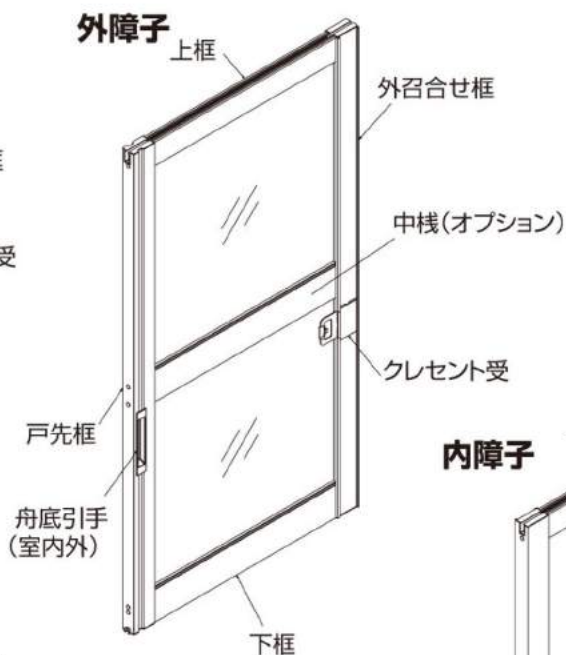


内障子

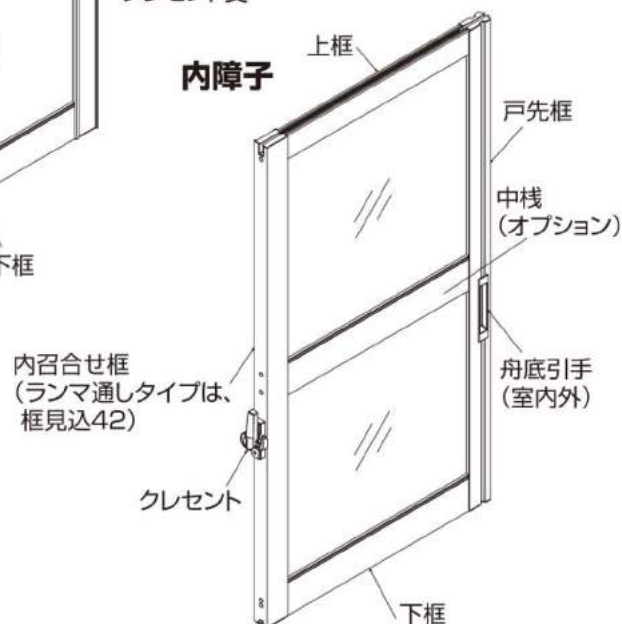


■ 障子<テラス・ランマ通しタイプ>

外障子



内障子

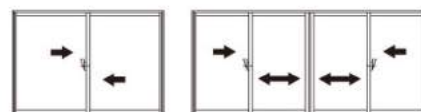


標準納まり図

■引違い窓 窓タイプ 単板ガラス

●大壁納まりの場合

内觀姿図



商品概要

組立・施工前の確認

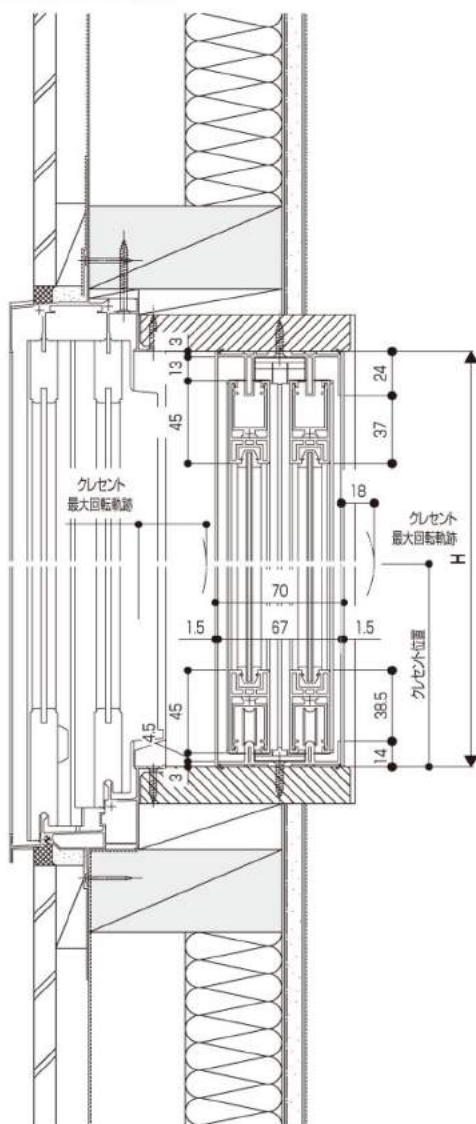
組立・施工

オブション（共通）

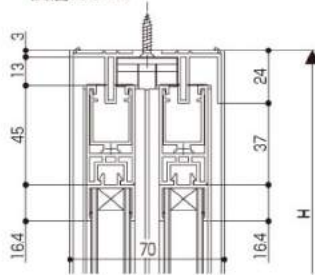
オブション（ふかし枠）

オフション（引違い窓用）

オブション
(内開き窓・開き窓テラス用)

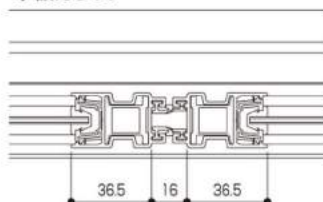


複層ガラス

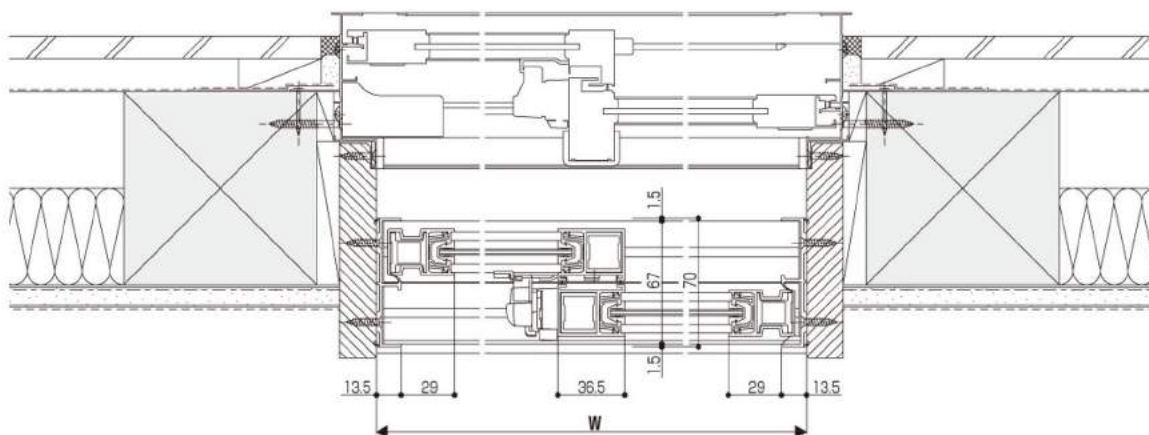
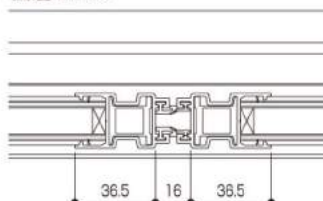


4枚建突合せ部

単板ガラス



複層ガラス



標準納まり図

■引違い窓 テラスタイプ 単板ガラス
●大壁納まりの場合

商品概要

組立・施工前の確認

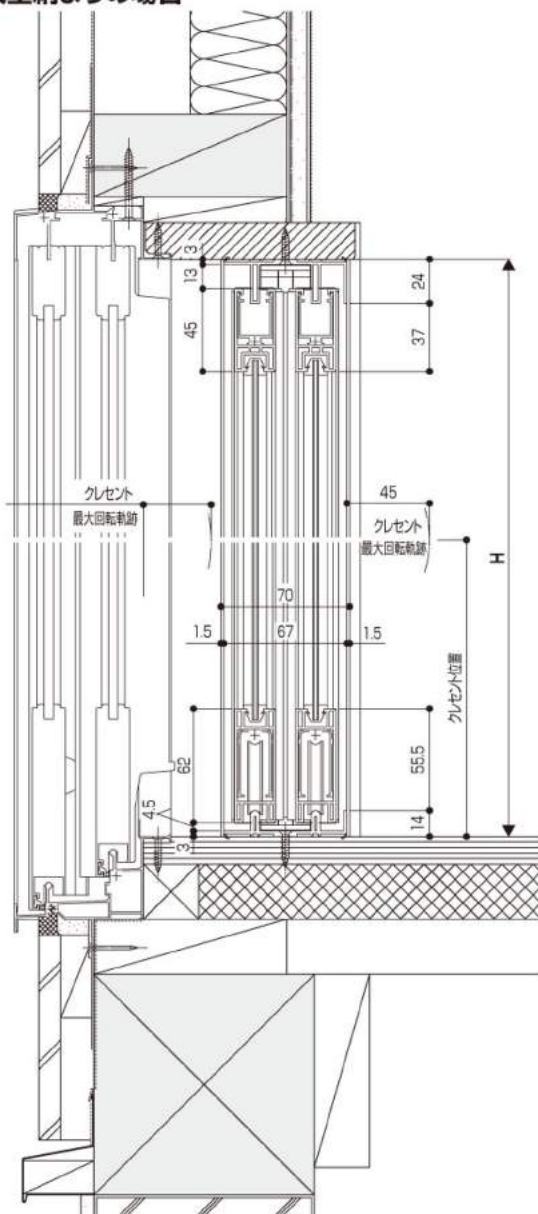
組立・施工

オプション（共通）

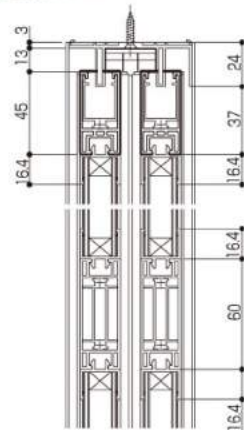
オプション（ふかし枠）

オプション（引違い窓用）

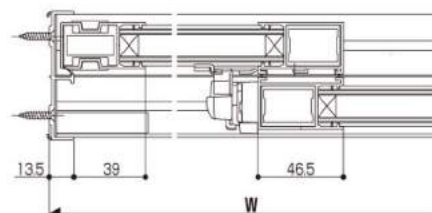
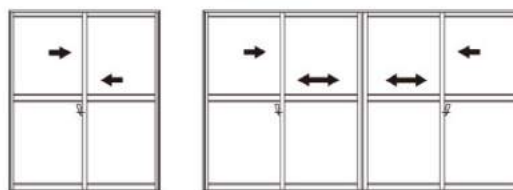
オプション
（内開き窓・開き窓アラス用）



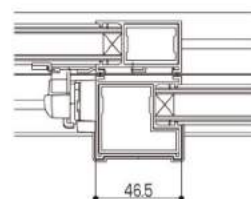
複層ガラス



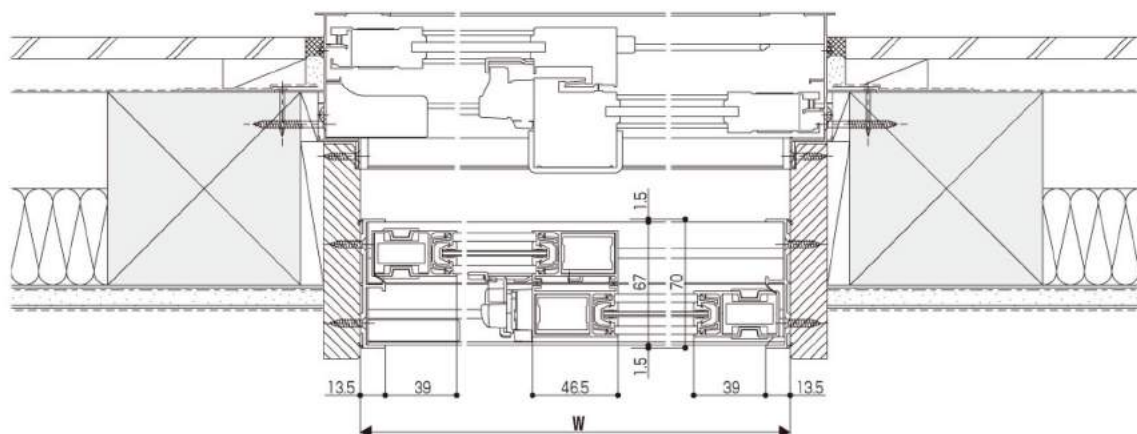
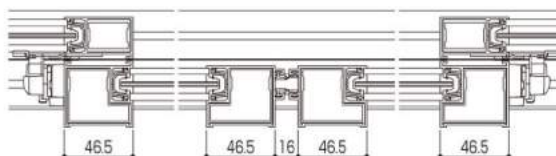
内観姿図



ランマ通し召合せ部



4枚建召合せ・突合せ部



ガスケット一覧

使用ガラス厚	3mm	4mm	5mm	6mm
姿 図				
品 番	3K-21063	3K-21064	K-20358	2K-23671

同梱一覧

姿 図						
品 名	小トラスタッピンねじ2種 ($\phi 4 \times 45$)	穴塞ぎキャップ	皿木ねじ ($\phi 3.5 \times 20$)	はすれ止め	はすれ止めライナー	丸木ねじ ($\phi 3.8 \times 25$)
品 番	BM-4045N	K-38558	WF-3520	2K-36844	2K-48728	WR-3825
個 数	8~32	12~30	12~74	1~4	2~8	1~4
使用箇所	障子組立用	障子組立用	枠取付用	—	—	はすれ止め取付用

障子の組立

完成品出荷の場合、本作業は不要です。

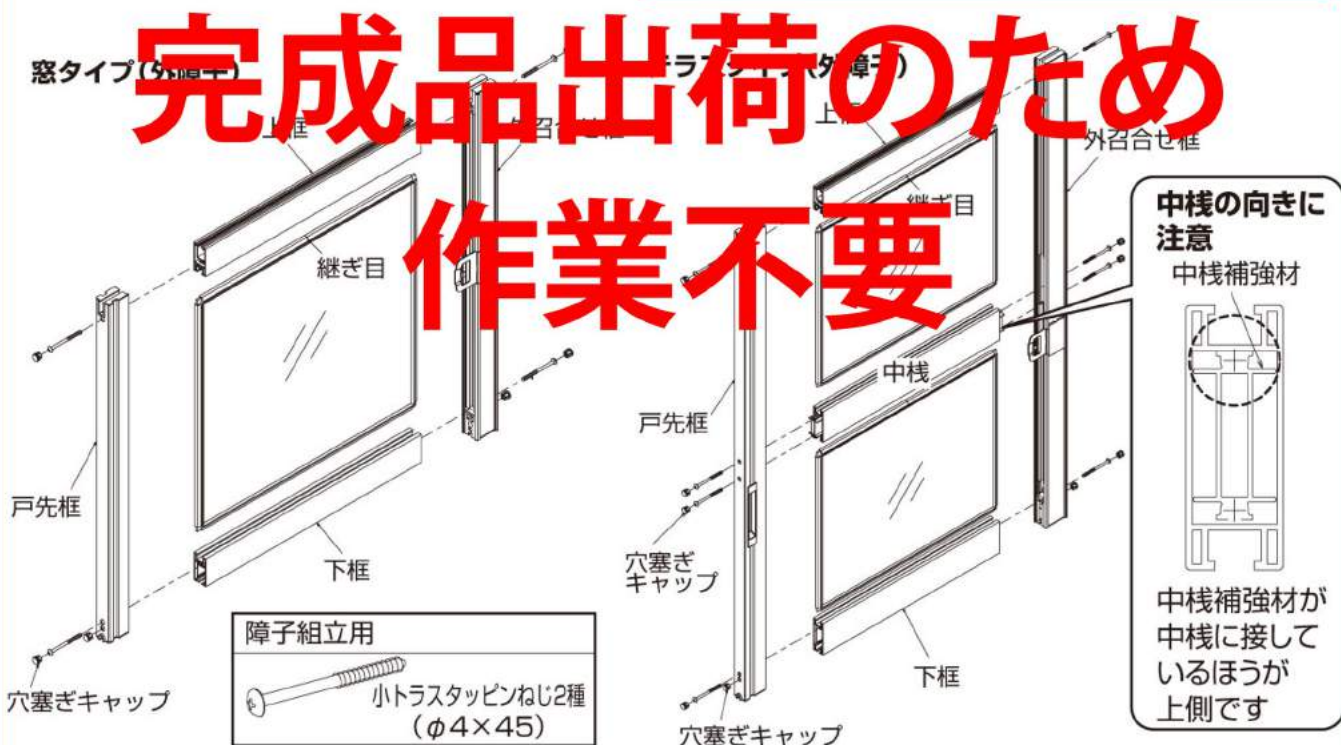
■単板ガラスタイプ

- ① ガスケット(同梱)を継ぎ目が上側になるようにして巻いてください。
 - ② 枠をガラスに差込んでください。
 - ③ 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
 - ④ ガスケットが確実に挿入されていることを確認してください。
- 組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

▲ 注 意

ガスケットを巻く際は、以下の2点を守ってください。守らないとガスケットの縮みの原因となる場合があります。

- 少し長め(1辺当たり約3%程度)に余裕をとって巻く
- 引っ張りながら巻かない



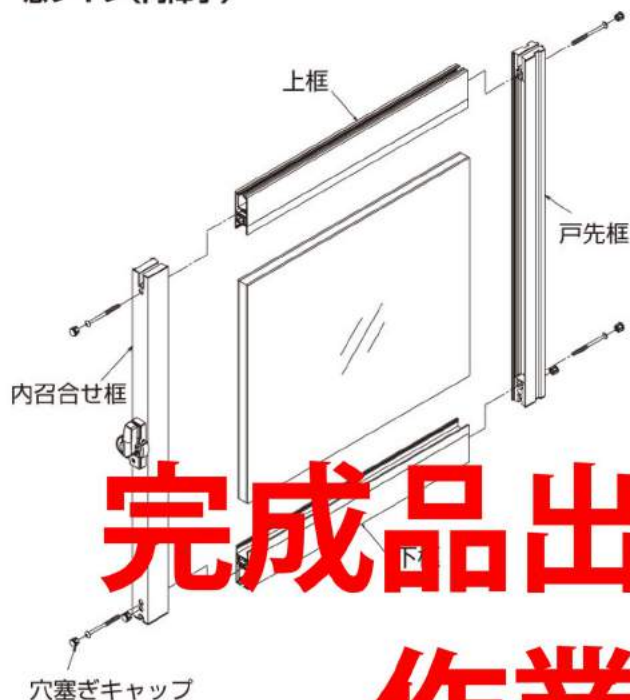
障子の組立

完成品出荷の場合、本作業は不要です。

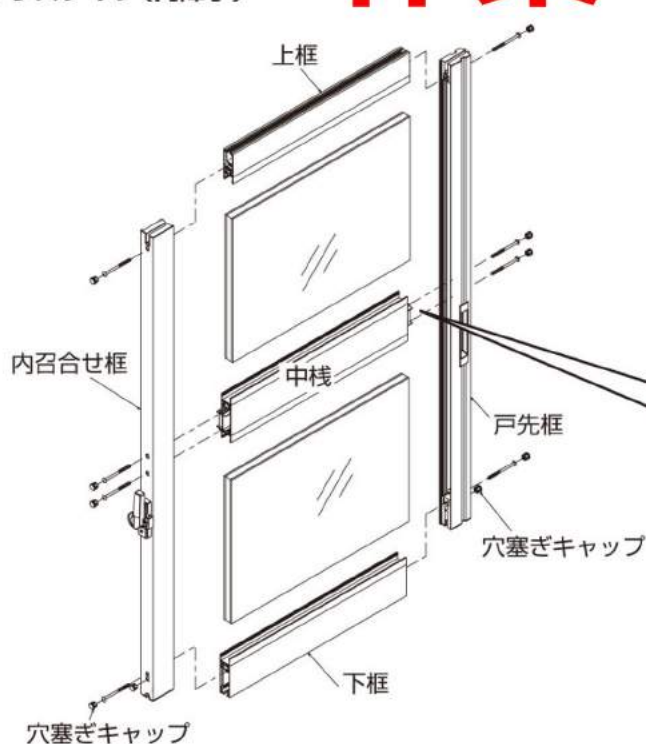
■複層ガラスタイプ

- ① 框をガラスに差込んでください。
- ② 組立ねじを差込み、ねじを締付けてください。
組立作業は平らな作業台の上で行ってください。

窓タイプ(内障子)



テラスタイプ(内障子)



中棧の向きに
注意

中棧補強材



中棧補強材が
中棧に接して
いるほうが
上側です

完成品出荷のため
作業不要

枠の取付

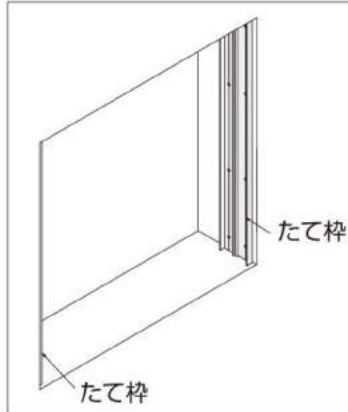
W=1000以下の場合、上下枠をたわませにくいので、
枠の取付(W=1000以下の場合)P.27を参照してください。

⚠ 注意

枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

1. たて枠の取付

- ① たて枠を開口部に取り付けてください。
- ② たて枠をねじ留めしてください。



枠取付用

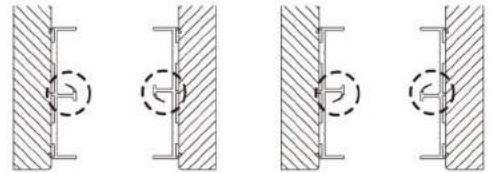


皿木ねじ
(φ3.5×20)

ヒレの向きに注意

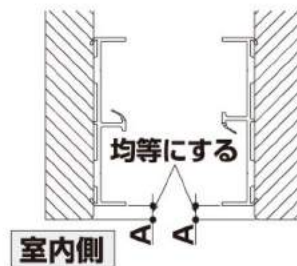
2枚建(L勝手)

2枚建(R勝手)

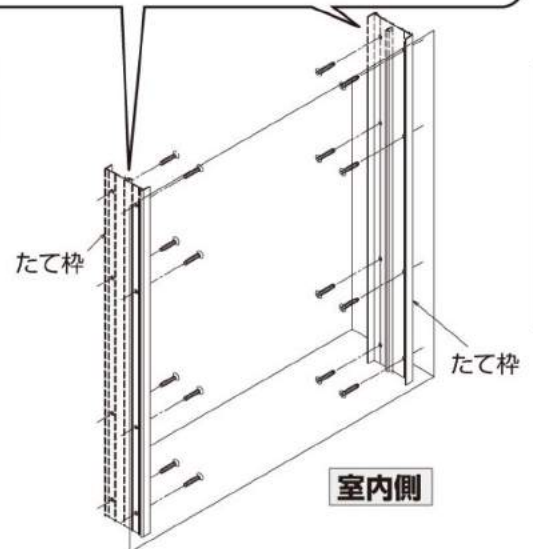


ポイント

たて枠の位置は窓枠室内側からの寸法Aが均等になるようにしてください。



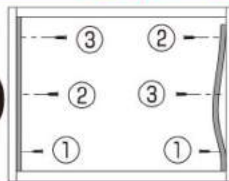
室内側



室内側

⚠ 注意

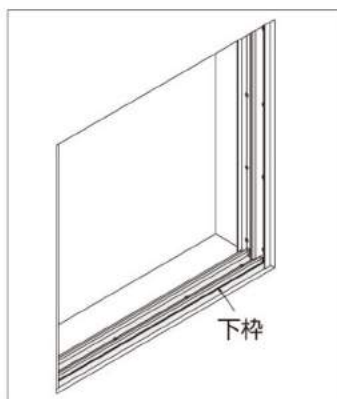
中間部がたわまないように端部から順番にねじで固定してください。



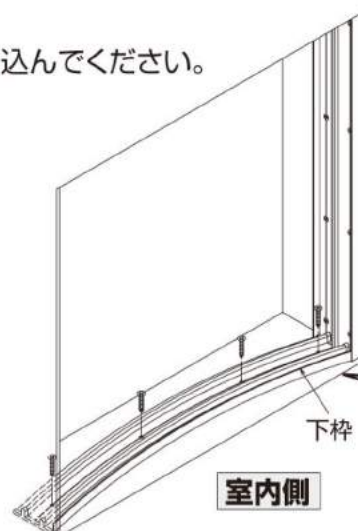
中間部がたわんだままねじで固定すると、枠が波打つ原因となります。

2. 下枠の取付

- ① 下枠を図のように内側にたわませてはめ込んでください。
- ② 下枠をねじ留めしてください。



下枠



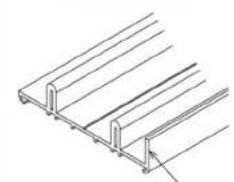
室内側

枠取付用



皿木ねじ
(φ3.5×20)

向きに注意

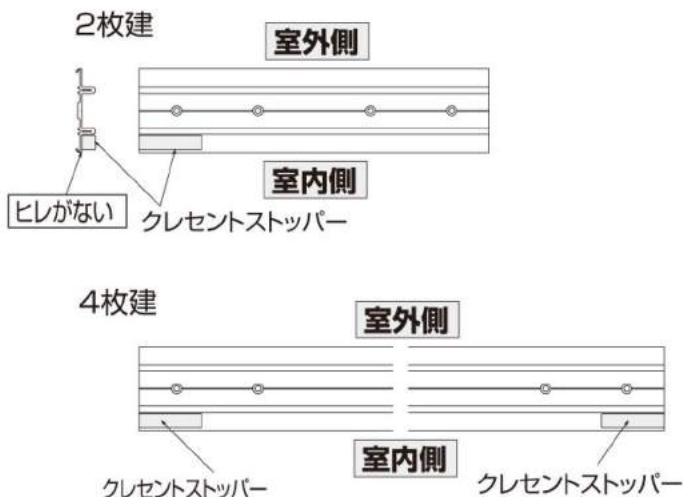


ヒレが室内側

枠の取付

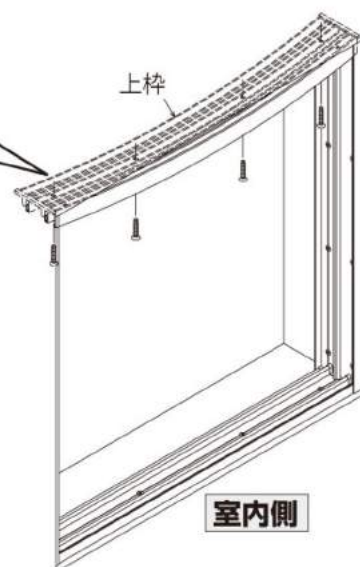
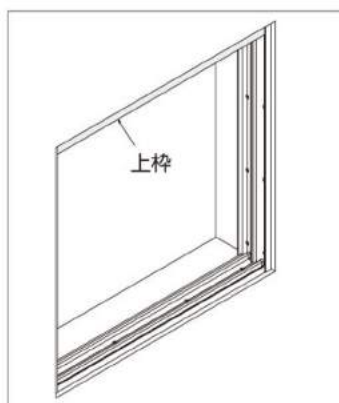
間仕切下枠仕様の場合

- $250 \leq H < 332$ は、間仕切下枠仕様のみになります。
上記以外のHサイズは、標準枠仕様と間仕切下枠仕様の両方があります。
- クレセントストッパーの取付位置を確認し、下枠をはめ込み、ねじ留めしてください。
窓タイプ(H ≤ 1400)にクレセントストッパーは取付かないので向きはありません。

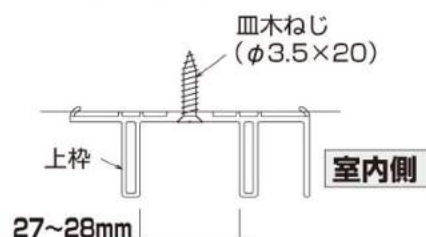


3. 上枠の取付

- ① 上枠を図のように内側にたわませてはめ込んでください。
- ② 上枠をねじ留めしてください。



- ③ 上枠レール先端を測り、27～28mmになっていることを確認してください。

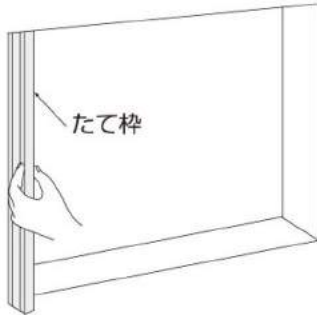


ポイント

レール先端が27mm未満の場合は、ねじを少しゆるめて27～28mmになるようにしてください。

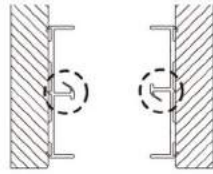
枠の取付 (W = 1000 以下の場合)

①片側のたて枠を半分程埋込んでください。



ヒレの向きに注意

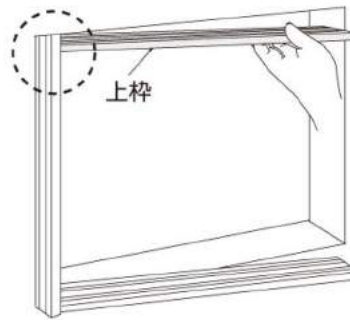
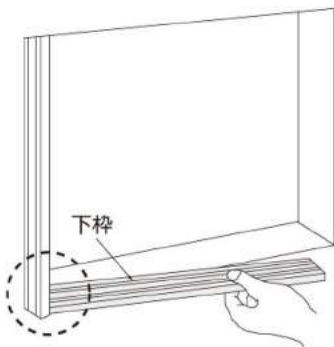
2枚建(L勝手)



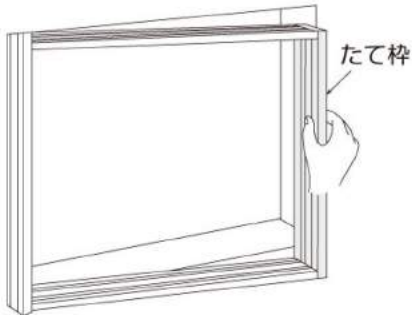
△ 注意

枠取付時、ねじれ・倒れがないことを確認してください。

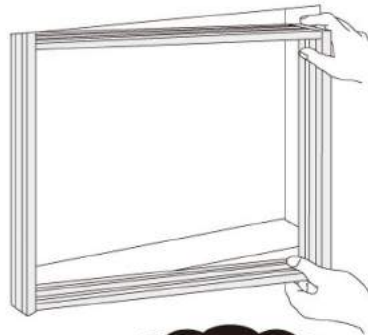
②上下枠を片側のみ差込んでください。



③たて枠をそえてください。



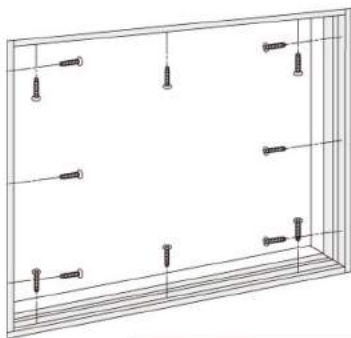
④開口部に押込んでください。



ポイント

四方枠を徐々に押込んでください。

⑤ねじで固定してください。



枠取付用



皿木ねじ
($\phi 3.5 \times 20$)

△ 注意

型材の軟質をきちんと巻き込んでいるか確認してください。

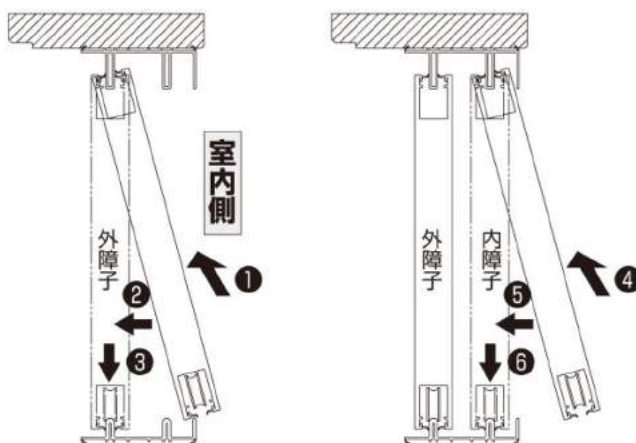


たて枠

軟質部

障子の吊込み

室内側より、外障子、内障子の順に
枠に吊込んでください。



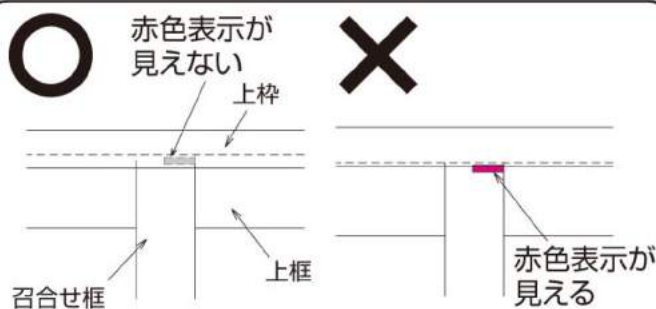
調整

電動
ドライバー
使用禁止



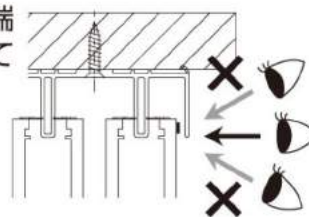
■上枠と障子のかかり代の確認

内障子上部に赤色表示が見えないことを確認してください。



ポイント

赤色表示は上枠下端
の正面から確認して
ください。



⚠ 注意

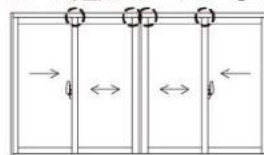
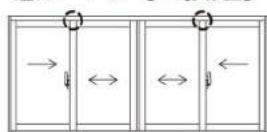
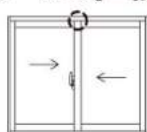
赤色表示が見える場合は、開口の狂いが許容範囲を超えており、**上枠と障子のかかり代が少ない状態で、障子脱落のおそれがあります。**
赤色表示が見えなくなるまで、戸車調整で障子を調整してください。
戸車調整で改善されない場合は、開口部と上枠の間にスペーサーを入れて調整してください。開口部の調整方法はP.16・17を参照してください。

赤色表示位置(内観図)

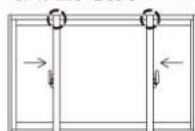
窓・テラスタイプ：○部のたて枠端部に赤ラベルがあります。

ランマ通しタイプ：○部の召合せ・突合せキャップに赤色表示があります。

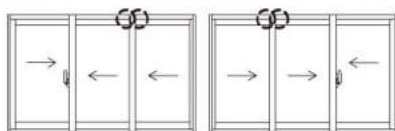
全サイズ(2枚建) 窓タイプ(4枚建) ランマ通しタイプ(4枚建)



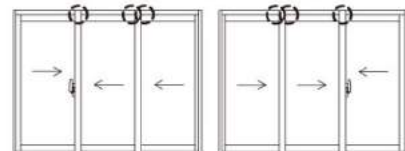
全サイズ
(3枚建両袖タイプ)



窓タイプ(3枚建突合せタイプ)



ランマ通しタイプ(3枚建突合せタイプ)



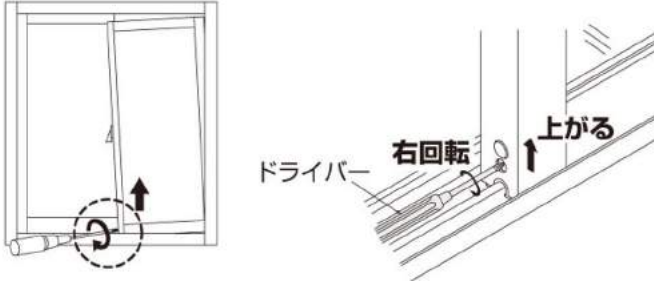
電動
ドライバー
使用禁止



調整

■戸車の調整

建付調整は、戸車の高さを調整することで行えます。
右回転(時計方向)…上がる

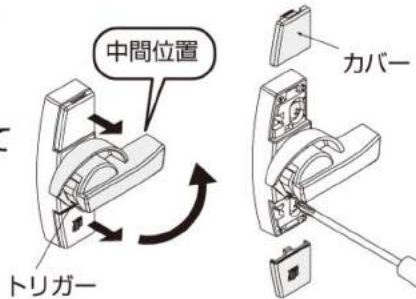


ポイント

出荷時、障子は下がった状態にあります。それ以上は下がりません。開閉操作が重い、赤色表示が見える場合、戸車を調整してください。

■クレセントの調整<クレセント仕様の場合>

- ①トリガーを指で押さえながらクレセントを中間位置まで回してください。
- ②クレセントの上下カバーを外してください。
- ③ねじをゆるめ、上下に動かして調整してください。
- ④調整後、必ずねじを締めてカバーを元の位置に戻してください。



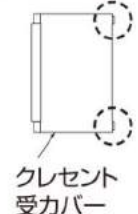
■クレセント受の調整<クレセント仕様の場合>

- ①クレセント受カバーを外してください。
- ②ねじをゆるめ、左右に動かし、調整してください。
- ③調整後、必ずねじを締めてください。
- ④クレセント受カバーを取付けてください。



ポイント

クレセント受カバー側面上下にある突起部を側面から押込んでください。



⚠ 注意

クレセント施錠時に、クレセント皿とクレセント受がしっかりとあたるように調整してください。離れている場合、性能低下のおそれがあります。



ポイント

調整後、障子が左右にがたつく場合、必要に応じてレール端部スペーサー（オプション：□BS-PUH-40 20枚入り）で調整してください。（P.15参照）

ストッパーの取付

電動
ドライバー
使用禁止



〈偏芯2枚建の場合〉

W1とW2の差が50mm
以内の場合、下記作業は
不要です。

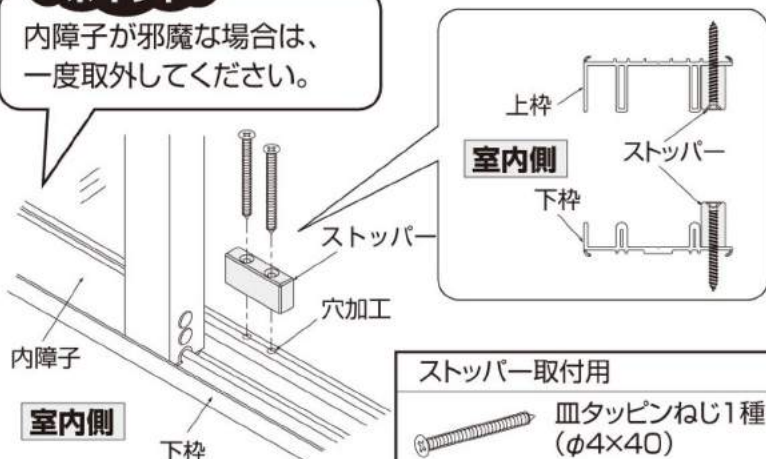
姿 図		
品 名	ストッパー	皿タッピンねじ1種 (φ4×40)
品 番	K-30931	AF-4040D7
個 数	2	4



内障子をスライドさせ、下枠の穴加工にストッパーを取付けてください。

ポイント

内障子が邪魔な場合は、
一度取外してください。

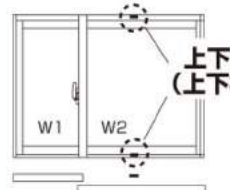


ストッパー取付用

皿タッピンねじ1種
(φ4×40)

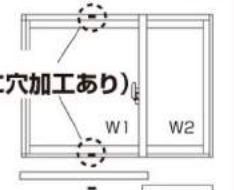
ストッパー取付位置

〈外障子が内障子より
小さい場合〉



室内側

〈外障子が内障子より
大きい場合〉



室内側

図は正(左)勝手で示しています。
逆(右)勝手の場合は、図の位置と
左右反対になります。

〈3枚建の場合〉

ストッパーは、オプションです。

ストッパーを取付ける場合は、
□BS-PUH-37を事前に
発注してください。

□BS-PUH-37 同梱部品一覧

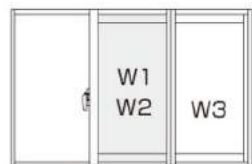
姿 図		
品 名	ストッパー	皿タッピンねじ1種 (φ4×40)
品 番	K-30931	AF-4040D7
個 数	2	4

商品色	部品色
E2	G6
E3	P6
E9	EM
CM	BB
DC	E5
YW	WM

①外障子を任意の位置に
セットしてください。

②内障子をスライド
させてください。

③ストッパーを取付けてください。



室内側



室内側



室内側

ストッパーはオプションのため、穴加工はありません。
任意の位置に下穴加工無しで取付けてください。

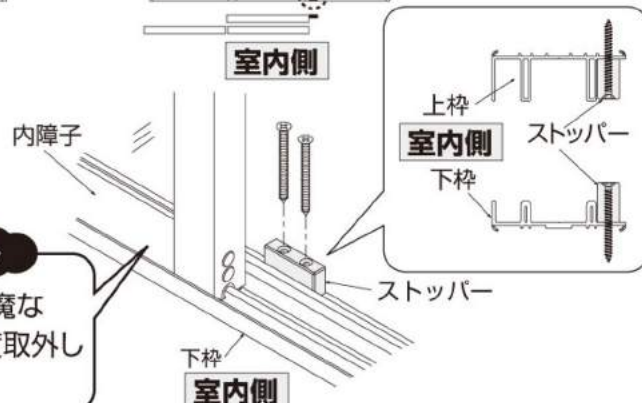
図は突合せタイプで説明しています。
両袖タイプも同様に取付けてください。

ポイント

内障子が邪魔な
場合は、一度取外し
てください。

ストッパー取付用

皿タッピンねじ1種
(φ4×40)



電動
ドライバー
使用禁止



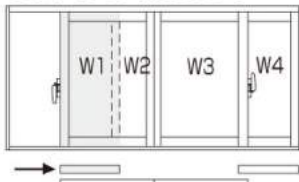
ストッパーの取付

〈偏芯4枚建の場合〉

ストッパーは、オプションです。

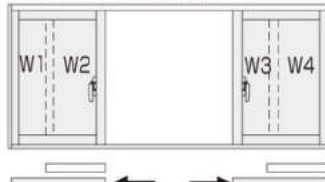
ストッパーを取付ける場合は、☐BS-PUH-37を事前に発注してください。ストッパーの同梱部品一覧は、P.30を参照してください。

- ①外障子を任意の位置にセットしてください。



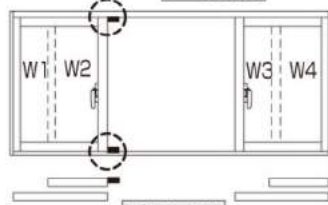
室内側

- ②内障子をスライドさせてください。



室内側

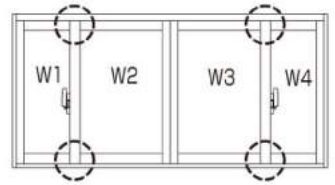
- ③ストッパーを取付けてください。



室内側

ストッパーはオプションのため、穴加工はありません。任意の位置に下穴加工無しで取付けてください。

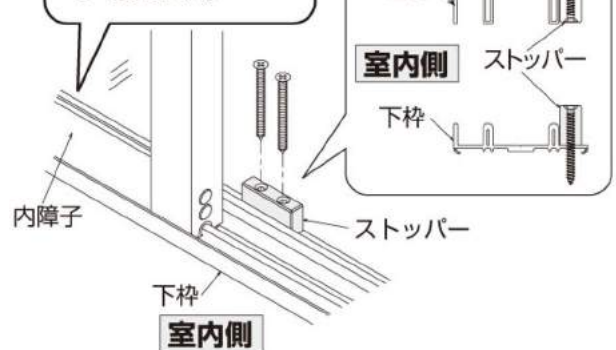
■外障子ストッパー取付箇所



商品概要

ポイント

内障子が邪魔な場合は、一度取外してください。



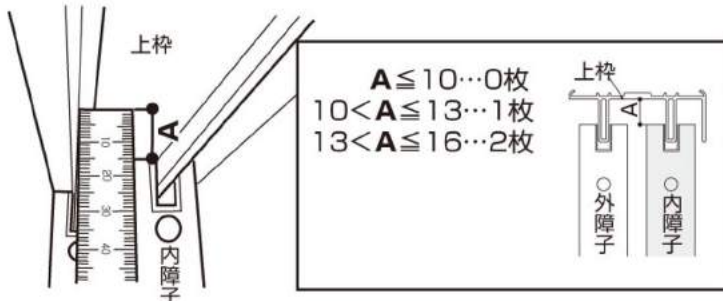
組立・施工前の確認

組立・施工

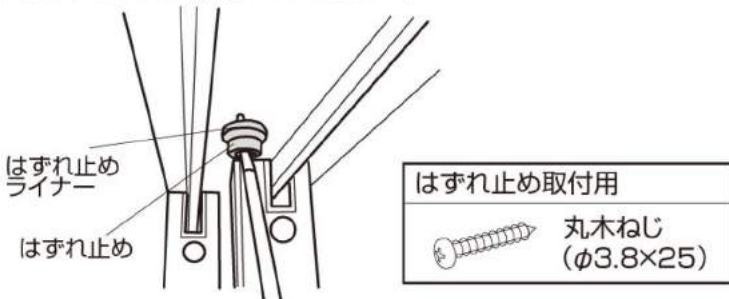
はずれ止めの取付

- ①上枠と内障子上端とのチリを測定してください。

チリに応じて、はずれ止めライナーの枚数を変えてください。



- ②はずれ止めを取付けてください。



- ③開閉確認後、内障子が「障子の吊込み」の逆の手順で外れないことと、内外障子の上端と上枠のかかり代が5mm以上であることを確認してください。

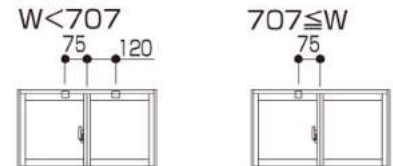
⚠ 注意

上記内容を確実にを行い、問題がないことを確認してください。
問題がある場合、**障子脱落**のおそれがあります。

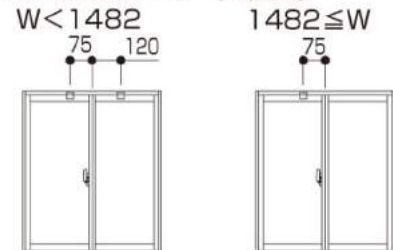
はずれ止め取付位置 (内観図)

偏芯2枚建、3枚建はP.32を参照してください。

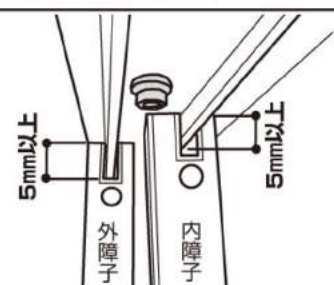
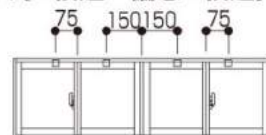
窓タイプ (2枚建)



テラス・ランマ通しタイプ (2枚建)



全サイズ (4枚建・偏芯4枚建)



オプション (共通)

オプション (ふかし枠)

オプション (引違い窓用)

オプション
(内開き窓・開き窓テラス用)

はずれ止めの取付

はずれ止め取付位置(内観図) ・はずれ止めは、内障子側に取付きます。

上枠の加工穴に同梱されているはずれ止めをすべて取付けてください。

〈偏芯2枚建の場合〉

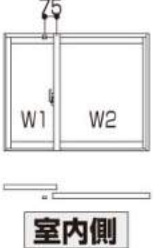
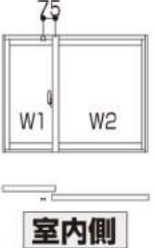
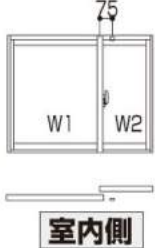
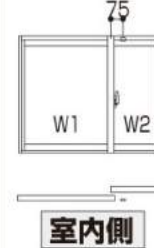
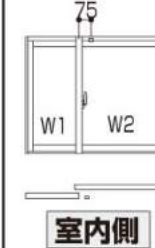
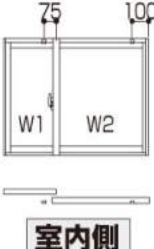
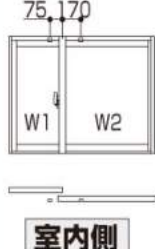
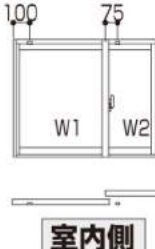
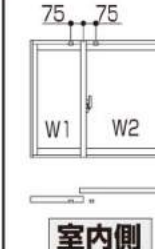
以下の場合、はずれ止めが2個同梱されています。それ以外は1個同梱されています。

正(左)勝手

窓タイプ : $W2 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W2 < 743$

逆(右)勝手

窓タイプ : $W1 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W1 < 743$

	正(左)勝手			逆(右)勝手		
	$W1 + 50 \leq W2$	$-50 < W1 - W2 < 50$	$W1 \geq W2 + 50$	$W2 + 50 \leq W1$	$-50 < W2 - W1 < 50$	$W2 \geq W1 + 50$
1個の場合						
2個の場合						

〈3枚建の場合〉 突合せタイプは勝手違いも同様です。

	突合せタイプ	両袖タイプ
2個の場合		
3個の場合		
4個の場合		

以下の場合、はずれ止めが
 突合せタイプ : 3個 / 両袖タイプ : 4個
 同梱されています。
 それ以外は2個同梱されています。

窓タイプ : $W2 < 356$
 テラス・ランマ通しタイプ : $W2 < 743$